

放送芸術科

映像リテラシーD2

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2	
担当教員	笛本崇			実務 経験	有	職種	映像編集業務					

授業概要

放送業界全般とパソコン、スマートフォンで使われている技術の基礎知識を学ぶ。

映像技術関係(主に映像・編集)の基礎知識を身につける。

またInterBEE(国際放送機器展)の紹介を取り入れ最新の技術に触れる機会を作る。

到達目標

放送業界やパソコン、スマートフォンで使われている技術の基礎を幅広く学び就職後に役立たせる。自分の興味のある職種以外の技術を学ぶ事により、知らなかった事にも興味を持つ意識をつける。

授業方法

テキストを毎回配布、重要ポイントを空欄にしてテキストに書き込み覚える映像の視聴を交えながら重要なポイント理解する

成績評価方法

学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に提示する。

回数	授業計画
第1回	映像信号の種類(1)コンポーネント422
第2回	映像信号の種類(2)RGB444
第3回	映像信号の種類(3)SDIと3GSDIについて

第4回	映像信号の種類(4)VGAとDVIについて
第5回	映像信号の種類(5)サンダーボルト
第6回	量子化について
第7回	～第10回動画ファイルの種類
第11回	InterBEE(国際放送機器展)について
第12回	～第13回動画ファイルの種類
第14回	ポスプロのワークフローについて
第15回	後期まとめ復習&後期試験対策